

■ 2026年度 事業計画 ほっと・ホット（共同生活援助）

はじめに	昨年は緊急搬送、入院、手術となった方がおられましたが、順調に回復されました。 それ以外ではコロナ、インフルエンザに罹患されることなく1年を過ごす事ができました。
事業所の基本方針	安心して穏やかに暮らせる生活を送れるようにします。
事業所運営	数年先のことを考え、状況を把握しつつ、家（ホーム）はいつもと変わらない暮らしを提供できるよう心掛けます。 月に1度のスタッフ会議で情報や支援の方向性を共有します。
利用者支援	安心して生活が送れるように、意思決定支援の定義に基づき支援していきます。感染症や加齢による体調の変化等含め、それぞれ通院の機会も増えてきており、今後もその需要は高まっていくものと考えています。家庭環境の変化なども今後考えられるので、利用者さんの様子を把握し、対応していけるよう努めます。
今年度重点目標	年度途中で職員の入れ替えがあり、少なからず利用者の皆様やご家族にはご不安な思いをさせてしまった事と思います。幸い大きな混乱なく過ごせているので、まずはこの流れを安定して行ける事に重点を置きたいと考えます。加えて 365 日の開所に向けての準備、週末宿泊するメンバーを増やすことを進めるために、スタッフの確保、育成、スタッフが辞めない職場環境の整備も努めます。
活動計画	行事などは順次計画していきたいと思っています。個別に予定を説明しながら対応し、安心して過ごせるように取り組みます。
豊かな生活を送るための取り組み	現状では限られた選択肢ではありますが、ドライブや外食など気分転換をしつつ、ホームでのんびり過ごす時間も設けていき、併せてそれぞれが希望する休日の過ごし方も叶えていければと思っています。
その他防災対策	避難訓練を年 3 回行います。いざという時の連絡体制などを築き、グループホーム職員だけでなく、法人全体でバックアップしてもらえるようにしていきます。
利用者の状況	利用者： 6名 男性：4名 女性：2名 47歳～53歳

職員の状態	職員：常勤3名 支援員パート6名 調理パート2名 学生パート4名 今まで支えてくれているスタッフの皆様のご尽力により混乱なく過ごせて いますが、勤務に入れる時間が限られている事や、兼務状況があり安定し た流れになるまでには、しばらく時間を要すると思われます。
-------	--